

令和3年度9月補正予算の概要

市民をコロナから守り 経済の再生を目指す補正予算

9月市議会定例会において議決された補正予算のうち、一般会計の主な事業についてお知らせします。詳しくは、**☎財務課(☎2414)**へ。

■**新型コロナウイルス感染症対策**
(1)小中学校にサーマルカメラ、二酸化炭素濃度計を設置
(828万7千円)

(2)保育所、認定こども園、幼稚園などに二酸化炭素濃度計を設置
(363万7千円)

■**新型コロナウイルス感染症生活経済対策**
(1)市内小売店などで使える3千円分の割引券を全戸に配布
(6868万9千円)

(2)ひとり親世帯の子どもの進学などを支援(1700万円)

■**ウィズコロナ対応**
(1)コロナに対応したイベントを支援(600万円)

(2)ワーケーションを実施する事業者を支援(100万円)

■**美術館の移転など**

(1)収蔵庫を整備(1539万9千円)

(2)美術品を収蔵庫に運搬
(924万6千円)

9月補正予算の概要 (単位:千円)

会計名	補正前 予算額	9月補正 予算額	補正後 予算額	
一般会計	33,698,340	483,949	34,182,289	
特別会計	後期高齢者医療特別会計	1,197,875	600	1,198,475
	介護保険特別会計	9,173,381	20,162	9,193,543
	農産物直売事業特別会計	2,227	0	2,227
	交流促進センター事業特別会計	17,776	9,383	27,159

※農産物直売事業特別会計は、財源の変更のみで、予算額の変更はありません

(3)第二庁舎の設計を実施
(1089万円)

(4)事務所を移転など(234万2千円)

■**通学路点検などを踏まえて市道の緊急対策工事を実施(5000万円)**

■**子どもの養育費の取り決めに係る公正証書の作成を支援(15万円)**

■**コロナの影響により中止や縮小となったイベントなどの予算を見直し(▲5640万3千円)**

ひとり親の養育費確保に 公正証書の作成費を補助



養育費は、ひとり親家庭の子どもが経済的に安定した生活を送る上で大切なものです。市は、養育費の確実な受け取りを促すため、子の養育費について公正証書を作成したひとり親に対し、その作成にかかった費用を補助します。

制度を利用したい場合は、こども課へ相談してください。

対象 児童扶養手当受給者で、10月1日以降に養育費取り決めに係る公正証書を作成した人

対象費用 養育費取り決めに係る公正証書作成費用のうち、公証人手数料や戸籍謄本の取得にかかった経費などで、子を養育するひとり親が負担した費用

補助額 上限3万円

問合せ先 ☎こども課(☎2415)

市内でワーケーションを 実施する企業を支援



市内の宿泊施設を2泊以上利用する民間企業に対し、その宿泊費の一部を補助します。

内容 1泊につき宿泊費の2分の1を乗じた額(上限5,000円)を助成
※金・土曜日、祝前日、年末年始(12月28日～1月3日)利用分を除く
対象期間 11月1日(月)～令和4年2月28日(月)までの利用分

申込方法 施設を利用する10日前までに交付申請書に添付書類を添えて観光課まで送付してください
※補助金を希望する企業は事前に観光課へ相談してください

注意事項 新型コロナウイルスの感染拡大状況によって受け付けを中止することがあります

問合せ先 ☎観光課(☎2873)

ホームページ ID 8902

渋川市Withコロナ対応型 イベント支援事業補助金



本市における2回目のワクチン接種率が8割程度および県の警戒度が3以下の時点において、適切な感染症対策を講じてイベントを主催する市内事業者などに対し、事業にかかる経費を補助します。
対象 一般から広く参加者を募り、感染症対策を実施して開催するイベントなど

対象経費 補助事業に要する経費で、交際費、飲食費などは除く
※感染状況により事業が中止になった場合は、それまでにかかった経費を対象とします

補助額 1事業につき上限200万円
申請方法 政策創造課へ問い合わせてください

問合せ先 ☎政策創造課(☎2401)

ホームページ ID 8939